

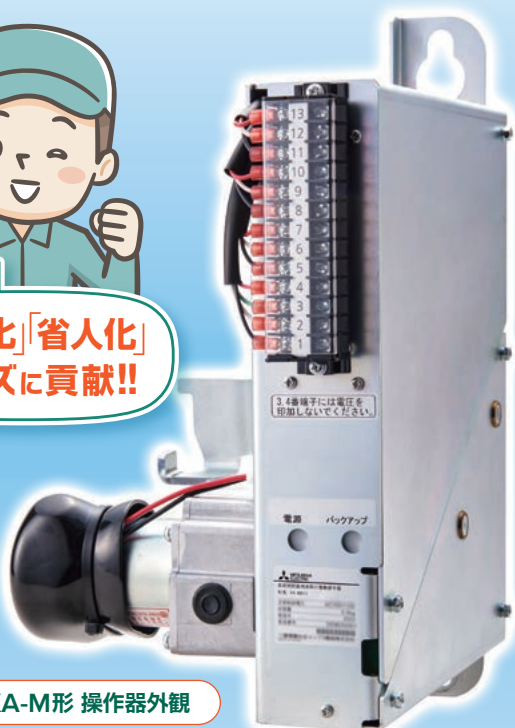
三菱 屋内用 高圧交流負荷開閉器用 後取付電動操作器 XA-M形

「省力化」「省人化」のニーズに応えます!!

三菱電機の負荷開閉器は“後取付式”でフック棒操作式から電動操作式へ

高圧交流負荷開閉器(以下、LBS)の今後期待される「省力化」「省人化」のニーズに応え、施工のしやすさと機能性を追求。当社Gシリーズのフック棒操作式LBS※に後取付けすることで遠隔操作を可能とする専用の付属機器をラインアップしました。

※適用機種/当社製GシリーズLBS:SCL-GH□□□形引外しコイル付(ただしSCL-GHN□□□形は除く)

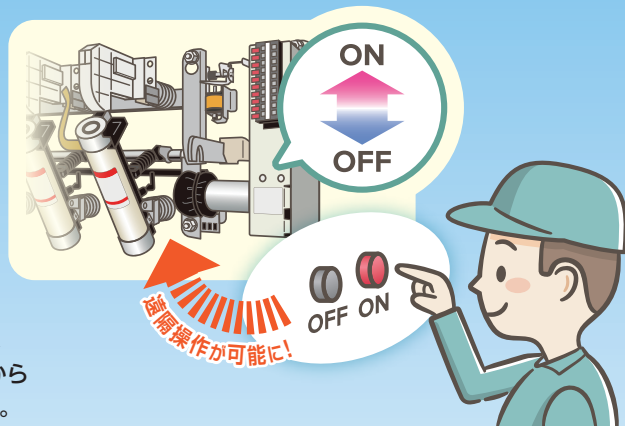


XA-M形 操作器外観

当社Gシリーズのフック棒操作式LBSと組合せてご使用いただける専用の後取付用の電動操作器です。盤据付チャンネル、アングルの同一軸延長で据付できるので、既存設備でご使用の当社Gシリーズのフック棒操作式LBSから電動操作式への変更や、急な仕様変更に対応できます。



【使用イメージ】SCL-GHS1R-T□□□形(左側)と XA-M形(右側・点線内)



① 施工性UPのポイント

“後取付式”を採用し
施工性を追求しました

- 機器単体の重量が軽いため、取付作業の負担軽減が図れます。
- LBS本体と操作器を分けて手配できるので、在庫スペースの縮小が図れます。
- 後取付式なので、急な仕様変更に対応できます。
- 奥行き寸法は当社製電動操作式LBSと比べ35mm縮小できます。

② 機能性UPのポイント

電動操作式LBS製作のノウハウを活かし
さらに使いやすさを追求しました

- 補助スイッチは3c接点を標準採用。LBS接点と合わせて最大5cまで使用可能で利便性が向上しました。
- 投入電源や入指令、スイッチ類の配線は操作器端子台に集約しました。(切指令は従来同様LBS本体側端子台に接続してください)
- 停電補償用コンデンサはLBS本体の更新推奨時期15年と合わせ、長寿命設計としました。

■ 定格・仕様

形名	XA-M011	XA-M012
定格制御電圧	AC100/110V	DC100/110V
定格周波数	50/60Hz	—
制御電圧変動範囲	定格制御電圧値の85%~110%	
商用周波耐電圧 制御回路一括大地間	AC 2,000V 1min	
動作回数寿命	3,000回	
取付条件	屋内垂直取付	
適用開閉器	SCL-GH□□R形(引外しコイル付) ただしSCL-GHN□□形は除く	
補助スイッチ	入切表示3c接点	
質量	6.4 kg	

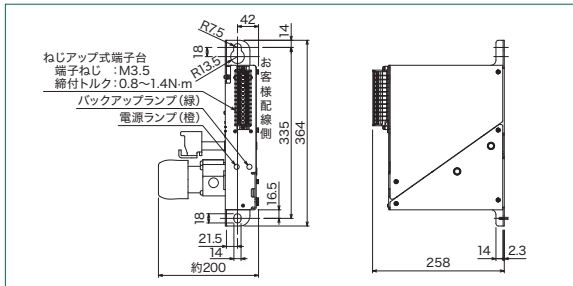
※開閉器の定格投入遮断電流(実効値)は、本製品との組合せによりA級となります。

■ 操作電流と時間

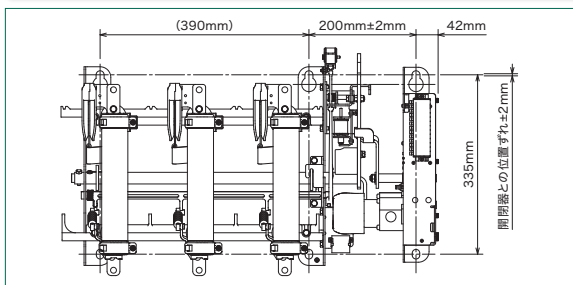
閉路操作時の電流および時間は下表に示すとおりですので、余裕のある電源容量およびケーブルサイズを選定してください。
また、制御電源を開閉器の二次側から取ると電動投入操作ができませんので、開閉器の一次側のVTから電源を取るなど、必ず無停電の別電源をご使用ください。

操作	制御電圧 (V)	始動時電流 (A)	始動時間 (秒)	動作時電流 (A)	操作時間 (秒)
投入操作	AC 100/110	27.0(波高値) 6.0(実効値)	0.3	3.2(波高値) 1.6(実効値)	約 1.5
	DC 100/110	20.0	0.2	2.2	約 1.5
備考	【制御電源電流波形(AC操作時)】		【制御電源電流波形(DC操作時)】		

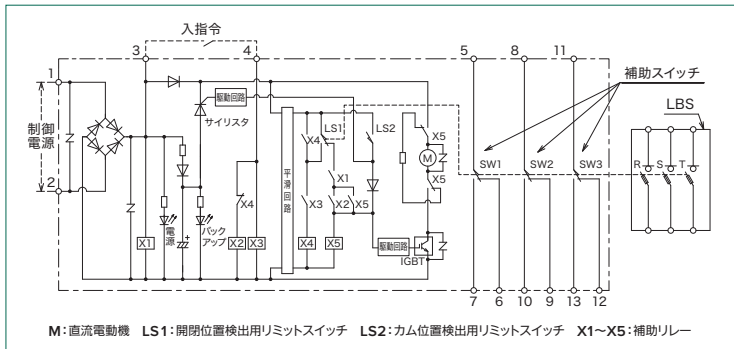
■ 外形図



■ 操作器取付位置図

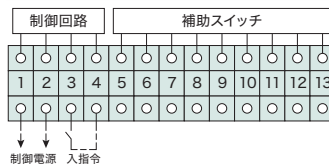


■ 内部回路図



M: 直流電動機 LS1: 開閉位置検出用リミットスイッチ LS2: カム位置検出用リミットスイッチ X1~X5: 補助リレー

■ 端子台配列図



※入指令は、接点容量DC155V 0.02A(抵抗負荷)以上の無電圧接点を2秒以上入力してください。
※入指令入力端子(3, 4番端子)には電圧印加しないでください。
※投入動作時に操作器全体が左右方向に5mm程度変位するため、端子台配線はゆとりを持たせて固定してください。

■ 補助スイッチ接点容量

電圧 (V)	抵抗負荷 (A)	誘導負荷 [※] (A)
AC	125	2
	250	2
DC	30	2
	125	0.4

※力率0.7(AC)、時定数7ms以下(DC)の値

【ご発注方法】

制御電源に応じて以下の2種類からご指定ください。

形名 制御電源
XA-M011 : AC100/110V
XA-M012 : DC100/110V

■ 据付イメージ

(詳細は、取扱説明書 IB-91015 を参照ください)



係合を維持したまま、本操作器を垂直にします。

係合を維持したまま、据付ボルトに掛けた後、固定します。

三菱電機株式会社

〒110-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

⚠ 安全に関するご注意

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。
 - 安全のため接続は電気工事電気配線などの専門技術を有する人が行ってください。
 - 本品のうち、外為法に定める規制品(貨物・技術)を輸出する場合は、経済産業大臣の許可が必要です。
- 詳細技術事項のお問合せは
三菱電機社会インフラ機器株式会社 氷上工場 (0795) 82-2038 (代表)

三菱電機 FA

検索

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。

お問合せは下記へどうぞ

本社 機器営業第一部(関東・甲信地区).....(03) 5812-1360	中部支社.....(052) 565-3340
本社 開越機器営業部(新潟地区).....(025) 241-7227	関西支社.....(06) 6486-4097
北海道支社.....(011) 212-3789	中国支社.....(082) 248-5296
東北支社.....(022) 216-4554	四国支社.....(087) 825-0072
北陸支社.....(076) 233-5501	九州支社.....(092) 721-2243

この印刷物は2024年8月発行です。なお、お断りなしに仕様を変更することがありますのでご了承ください。

取扱店